



えんどう ただし
遠藤 忠

職 名 教授

担当科目 教育原理、教育課程、生徒指導法 他

研究テーマ 1. 学校教育の国際比較
2. 生徒指導、特別活動の研究

研究業績

著 書

1990年5月 『なぜ少女は走ったか』（共著、川島書店）
1996年6月 『ロシアの教育 過去と未来』（共著、新読書社）
1998年9月 『「人間教育」物語のパラドックス』（共著、川島書店）
2002年2月 『学級編制に関する総合的研究』（共著、多賀出版）
2005年12月 『比較教育学』（共著、東信堂）
2006年4月 『教育課程』（共著、学文社）
2007年9月 『教育改革の国際比較』（共著、ミネルヴァ書房）
2012年3月 『中央アジアの教育とグローバリズム』（共著、東信堂）
2012年7月 『特別活動』（共著、培風館）

論 文

2001年6月 「ロシア・旧ソ連の教育研究の動向と今後の課題」『比較教育学研究』27
2003年3月 *Decentralization and Education Reform in Siberia and Russian Far East International Review of Education, vol.49.*
2005年3月 「特別活動の今日的課題」『日本特別活動学会紀要』第13号
2006年5月 「ロシアの教科書制度」『ユーラシア研究』No.34
2008年11月 「特別活動の教材の歴史」『日本教材学会設立20周年記念論文集』下巻
2009年3月 「新学習指導要領のもとでの特別活動の実践的課題」『日本特別活動学会紀要』第17号
2012年9月 *О Развитии Воспитательной Системы в Истории Современной Японской Школы : Зарождение Классного Часа Ценности Современного Образования : Международный Сборник Научных Трудов :под общей редакцией М.И.Лукьяновой,Е.А.Лодатко.- Черкассы-Ульяновске:ОГБОУ ДПО Ульяновский институт повышения квалификации и переподготовки работников образования,2012.*
2012年10月 「日本近代学校教育における訓育システムについての覚書」『関東教育学会紀要』第39号
2013年4月 「学力向上と特別活動」『初等教育資料』No.898

社会的活動

2003年8月 日本特別活動学会・常任理事（現在に至る）
2005年8月 栃木県公立高等学校協議会・委員（現在に至る）
2011年12月 栃木県立博物館協議会委員（現在に至る。2015年～2016年委員長）

略 歴

1976年3月 東京教育大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学
1976年4月 立正女子大学助手
1978年10月 宇都宮大学講師
1981年4月 宇都宮大学助教授
1992年4月 宇都宮大学教授
2012年3月 宇都宮大学定年退職
2012年4月 宇都宮共和大学教授（現在に至る）

所属学会

日本教育学会、日本比較教育学会、日本カリキュラム学会、日本特別活動学会、日本生活指導学会、日本教材学会、関東教育学会

自己アピール

学校教育の国際比較や教育課程の歴史的研究を踏まえて、日本の学校教育のよさと課題を明らかにしたい。